

平成27年度公共下水道事業特別会計当初予算額

(単位:千円)

歳 入	予 算 額	歳 出	予 算 額
1 分担金及び負担金	7,016	1 公共下水道事業費	83,126
2 使用料及び手数料	83,819	2 公 債 費	89,906
3 国庫支出金	0	3 積 立 金	93
4 県 支 出 金	192	4 繰 出 金	428
5 財 産 収 入	93	5 予 備 費	447
6 繰 入 金	67,606		
7 繰 越 金	428		
8 諸 収 入	46		
9 町 債	14,800		
歳 入 合 計	174,000	歳 出 合 計	174,000

平成27年度坂祝町公共下水道事業特別会計 予算の概要

平成27年度坂祝町公共下水道事業特別会計における総額は、歳入歳出それぞれ174,000千円（前年比89.7% 20,000千円減）となります。

平成27年度の主な事業として、施設費においては全体計画見直し及び認可区域の変更による委託費の増額、維持管理費においては国道等に設置してあるマンホール周辺の補修工事による増額があります。一方、施設費の工事費において大針一部区域の整備が完了したことに伴い国庫補助事業が一時休止することによる減額が大きく、前年度と比べて全体的に予算減となっております。

予算執行の財源としての歳入の主なものは、一般財源である【分担金及び負担金】7,016千円（受益者負担金）、【使用料及び手数料】83,819千円（使用料・滞納繰越等・督促手数料）、【繰越金】428千円（前年度の繰越金）、【諸収入】46千円（延滞金、預金利子、雑入（排水設備工事指定店手数料）と、特定財源として【県支出金】192千円（特定基盤整備推進交付金）、【財産収入】93千円（基金利子）、【繰入金】67,606千円（一般会計繰入金・減債基金積立金）、【町債】14,800千円（建設負担金分・一般分）を見込みました。

これらを財源とする歳出予算として、主に施設費では【人件費】8,636千円（給料・職員手当・共済費）、【委託料】3,310千円（全体計画見直し及び認可区域の変更）、【工事請負費】4,500千円（工事費：単独分L=100m）、【負担金補助及び交付金】11,526千円（各団体負担金・木曾川右岸流域下水道事業建設負担金・便槽改良補助金）、など28,069千円（前年比51.4% 26,504千円減）を計上しました。

維持管理費では、【需用費】4,559千円（消耗品・水熱光費・修繕費）、【役務費】788千円（郵便料・電話料・保険料）、【委託料】3,379千円（保守点検・水質検査・マンホールポンプ清掃・上水道各種委託料）、【工事請負費】2,205千円（公共枮新設取出工事・公共枮取付工事）、【負担金補助及び交付金】42,712千円（木曾川右岸流域下水道事業維持管理負担金）、【公課費】1,404千円（消費税）として55,057千円（前年比111.3% 5,597千円増）を計上し、その他、公債費として【元金】62,975千円（償還元金）、【利子】26,931円（償還金利子・一時借入金利子）を併せ89,768千円（前年比100.8% 671千円増）、積立金93千円、繰出金428千円（一般会計繰出金）、予備費447千円を見込みました。

以上が、平成27年度坂祝町公共下水道事業特別会計の概要です。